全国732進学校の進路指導教諭が選ぶ
イチ押しの大学はここだ！

少子化が進む中で、全大学の定員数の合計が大学進学希望者数を上回り「大学全入」と呼べる時代が到来しました。定員割れにより容易に合格できる大学が数多くある時代だからこそ、「入れる大学」ではなく「入りたい大学」を探すことの重要性が増しています。全国の進路指導教諭の意見を参考にしながら、自分に合う大学を探してみましょう。

大学通信 情報調査・編集部 課長　雫 純平

表1　面倒見が良い大学

ranking	name	place	point
1	金沢工業大	石川	375
2	東北大 国	宮城	236
3	武蔵大	東京	169
4	国際教養大 公	秋田	110
5	東京理科大	東京	102
6	福岡工業大	福岡	92
7	九州工業大 国	福岡	91
8	明治大	東京	87
9	高知工科大 公	高知	59
10	広島大 国	広島	56
11	東京大 国	東京	55
12	千葉工業大	千葉	54
13	大阪大 国	大阪	46
14	近畿大	大阪	45
15	昭和女子大	東京	44
16	産業能率大	東京	42
17	名古屋商科大	愛知	39
18	秋田県立大 公	秋田	36
18	大阪工業大	大阪	36
20	九州産業大	福岡	35

無印：私立大学　国：国立大学　公：公立大学

大学通信は毎年、全国の進学校の進路指導教諭を対象に、大学の評価や翌春の入試の傾向に関するアンケートを行っています。2026年度は約3000校に依頼し、732校からの回答がありました。大学の評価に関するアンケートでは、項目ごとに当てはまる大学を5校連記で記入してもらい、最初に回答された大学を5ポイント、次の大学を4ポイント…として集計してランキングにしています。それでは早速、進路指導教諭イチ押しの大学を見ていきましょう。

面倒見が良い大学の1位は22年間不動の工科系大学

表1は「面倒見が良い大学」です。1位は金沢工業大で、22年間不動の定位置をキープしています。進路指導教諭からは、「学生一人ひとりに対する学習支援や進路支援が充実している」（愛媛・私立校）、「学生と大学関係者の間の距離が近い」（島根・公立校）といったコメントが届いています。同大では数理科目に不安のある学生のための数理工教育研究センターや、平日午後10時まで開館しているライブラリーセンターなど、学生の学びをサポートする環境が充実しています。同大企画部で企画広報室長を務める下津竜之さんは、こう言います。

「県外出身の学生が多いことから、1人暮らしの学生のサポートにも取り組んでいます。本学の学生だけを受け入れる約3200室の指定アパート・寮では大家が近隣に住んでおり、保護者に代わって学生たちの生活支援を行います」

2位は東北大で、「進学した生徒の満足度が高い」（群馬・公立校）、「学生を確実に成長させて社会に送り出すシステムを精緻に作り上げている」（山形・私立校）などの評価がされています。3位は武蔵大で、「ゼミを通して、学問だけでなく、人間としての陶冶も目指していると思われる」（東京・私立校）といった評価が寄せられました。

表2は「就職に力を入れている大学」で、1位は17年連続で明治大でした。進路指導教諭からは、「年間400件以上のキャリア支援プログラムや、企業課

表2　就職に力を入れている大学

ranking	name	place	point
1	明治大	東京	339
2	金沢工業大	石川	245
3	九州工業大 国	福岡	189
4	早稲田大	東京	136
5	芝浦工業大	東京	102
6	近畿大	大阪	99
7	福岡工業大	福岡	91
8	慶應義塾大	東京	69
9	東京理科大	東京	67
10	大阪工業大	大阪	61
11	立命館大	京都	60
12	関西学院大	兵庫	57
13	東北大 国	宮城	55
14	中央大	東京	54
15	日本大	東京	53
16	法政大	東京	49
16	武蔵大	東京	49
18	関西大	大阪	44
19	九州産業大	福岡	42
20	豊田工業大	愛知	38

関東・甲信越

ranking	name	place	point
1	明治大	東京	234
2	早稲田大	東京	77
3	金沢工業大	石川	63
4	芝浦工業大	東京	60
5	東京理科大	東京	44
5	武蔵大	東京	44

北陸・東海

ranking	name	place	point
1	金沢工業大	石川	52
2	名古屋商科大	愛知	19
3	福井大 国	福井	18
3	愛知大	愛知	18
5	名城大	愛知	17

近畿

ranking	name	place	point
1	大阪工業大	大阪	47
2	金沢工業大	石川	44
3	関西学院大	兵庫	43
4	近畿大	大阪	41
5	立命館大	京都	40

中国・四国

ranking	name	place	point
1	金沢工業大	石川	55
2	九州工業大 国	福岡	47
3	高知工科大 公	高知	30
4	明治大	東京	26
5	広島工業大	広島	24

九州・沖縄

ranking	name	place	point
1	九州工業大 国	福岡	101
2	福岡工業大	福岡	84
3	九州産業大	福岡	42
4	熊本大 国	熊本	19
5	西南学院大	福岡	18

北海道・東北

ranking	name	place	point
1	明治大	東京	52
2	公立はこだて未来大 公	北海道	29
3	北海道武蔵女子大	北海道	26
4	早稲田大	東京	24
5	秋田県立大 公	秋田	21

表3　教育力が高い大学

ranking	name	place	point
1	東京大 国	東京	691
2	東北大 国	宮城	600
3	京都大 国	京都	468
4	大阪大 国	大阪	182
5	国際教養大 公	秋田	145
6	九州大 国	福岡	135
7	筑波大 国	茨城	123
8	東京理科大	東京	118
9	東京科学大 国	東京	104
10	北海道大 国	北海道	86
11	広島大 国	広島	81
12	早稲田大	東京	72
13	国際基督教大	東京	69
14	名古屋大 国	愛知	66
15	九州工業大 国	福岡	62
16	武蔵大	東京	43
17	関西学院大	兵庫	41
18	金沢工業大	石川	40
19	同志社大	京都	35
20	立命館アジア太平洋大	大分	34

無印：私立大学　国：国立大学　公：公立大学

題に挑むPBL型授業を実施している」（茨城・私立校）と評価されており、「卒業生の就職先が充実しているように思われる」（山形・公立校）といった結果に繋がっています。明治大で就職キャリア支援部長を務める中山真一さんはこう言います。

「学生の可能性を最大限に引き出すことを一番の目標とし、時代に即した就職キャリア支援の充実に努めています。現在は、低年次からのキャリア教育、きめ細かな個別相談、卒業生や企業との連携といった取り組みに特に力を入れているところです」

2位からは、金沢工業大、九州工業大、早稲田大と続きます。教育ジャーナリストの小林哲夫さんが注目するのは、7位の福岡工業大です。

「就職支援は主に職員側の担当で、教員はあまり関わらないという大学は数多くあるのですが、福岡工業大には非常に熱心な教員が揃っているようです。3位の九州工業大もそうですが、地方の理系大学が都市部の総合大学に交ざってランクインしていることは高く評価しても良いでしょう」

なお、表2はアンケートに回答した高校の所在地別の集計結果も掲載しています。全体の集計と併せて参照してみてください。

表3は「教育力が高い大学」で、東大、東北大、京大の順です。東大には、「学内のあらゆるもの（人・モノともに）ハイレベルで、自ら学ぼうとする学生に適している」（岐阜・公立校）などの評価が届いています。大学が十分に教育力を発揮するためには、教員や施設設備など大学側の要因だけでなく、集まってくる学生側の質の高さも必要ということでしょう。難関国立大が上位に並ぶ中、私立大で最上位につけたのは8位の東京理科大です。進路指導教諭からは、「実力主義を銘打って実践している」（東京・私立校）、などの声が上がりました。同大の入試部で部長を務める内藤雅宏さんは、「大学院進学者の進学先を見たとき、本学の大学院を除くと、特に多いのが東大（約130人）と東京科学大（約100人）の大学院です。本学で4年間しっかりと学べば、難関国立大の卒業生と同程度の力が十分に身につくことを示す証左であると捉えています」と話します。

表4は「グローバル教育に力を入れている大学」です。国際教養大、国際基督教大、上智大など、かつて「スーパーグローバル大学」に指定されていた大学が上位に並んでいます。前出の小林さんは、ランキングにいない大学にも目を向けます。

「明治大や法政大などは留学者数が非常に多いのですが、そのことが十分に伝わっていないのかランクインしていません。グローバル教育の環境が整った国際学部があるにも関わらず、ランクインしなかった近畿大も同様です」

小林さんの指摘する通り、グローバル教育のイメージがそれほど強くなくても、実態を見ると充実したカリキュラムを持っているようなことは珍しくありません。留学者数やオールイングリッシュの授業の有無など、各大学が公表しているデータはチェックしておくと良いでしょう。

表5は「研究力が高い大学」です。東大、京大、東北大、東京科学大など、科研費（科学研究費助成事業）の潤沢な国立の総合大が上位を占めています。私立大では表3の「教育力」に続いて東京理科大がトップとなりました。前出の内藤さんはこう言います。

「大学院で最先端の研究を行い、それが学部での教育に還元されるという意味で、教育と研究は一体的なものであると考えます。その両方で高い評価をいただけたのは、本学に送り込んでいただいた卒業生たちをしっかりと伸ばしてきたことの成果の表れと言えるのではないでしょうか」

統合や共学化など、大きな改革を行う大学も

表6は「改革力が高い大学」です。トップの東北大は、入試における総合型選抜へのシフトを国公立大の中でいち早く進めており、27年度には既存の学部の枠を超えて全学部が参画する「ゲートウェイカレッジ」を新設します。2位の東京科学大や18位の大阪公立大は2つの総合大学が統合してできたものですから、その発足自体が大きな改革と捉えられているのではないで

表4 グローバル教育に力を入れている大学

1	国際教養大 公	秋田	801
2	国際基督教大	東京	421
3	上智大	東京	372
4	立命館アジア太平洋大	大分	330
5	東京外国語大 国	東京	218
6	東北大 国	宮城	182
7	東京大 国	東京	169
8	早稲田大	東京	144
9	関西外国語大	大阪	100
10	関西学院大	兵庫	80
11	神田外語大	千葉	69
12	同志社大	京都	62
13	千葉大 国	千葉	59
14	九州大 国	福岡	57
	立教大	東京	57
	立命館大	京都	57
17	京都大 国	京都	54
18	西南学院大	福岡	50
19	大阪大 国	大阪	44
20	北海道大 国	北海道	43

表5 研究力が高い大学

1	東京大 国	東京	1,044
2	京都大 国	京都	935
3	東北大 国	宮城	817
4	東京科学大 国	東京	324
5	大阪大 国	大阪	251
6	九州大 国	福岡	158
7	名古屋大 国	愛知	131
8	筑波大 国	茨城	114
9	北海道大 国	北海道	109
10	東京理科大	東京	72
11	広島大 国	広島	46
12	九州工業大 国	福岡	42
13	近畿大	大阪	40
14	早稲田大	東京	33
15	熊本大 国	熊本	32
16	関西学院大	兵庫	29
17	慶應義塾大	東京	28
18	同志社大	京都	26
19	芝浦工業大	東京	22
20	大阪公立大 公	大阪	21
	名城大	愛知	21

表6 改革力が高い大学

1	東北大 国	宮城	647
2	東京科学大 国	東京	285
3	東京大 国	東京	281
4	近畿大	大阪	272
5	早稲田大	東京	185
6	東洋大	東京	152
7	京都大 国	京都	132
8	筑波大 国	茨城	112
	立命館大	京都	112
10	九州大 国	福岡	86
11	千葉工業大	千葉	84
12	明治大	東京	72
13	芝浦工業大	東京	51
14	東京理科大	東京	49
15	佐賀大 国	佐賀	46
16	大阪大 国	大阪	44
	大和大	大阪	44
18	大阪公立大 公	大阪	34
19	昭和女子大	東京	30
20	武庫川女子大	兵庫	29

表7 小規模だが評価できる大学

1	国際教養大 公	秋田	416
2	武蔵大	東京	237
3	国際基督教大	東京	163
4	会津大 公	福島	144
5	一橋大 国	東京	121
6	金沢工業大	石川	117
7	都留文科大 公	山梨	116
8	九州工業大 国	福岡	91
9	立命館アジア太平洋大	大分	88
10	公立はこだて未来大 公	北海道	86
11	高知工科大 公	高知	82
12	産業能率大	東京	67
13	三条市立大 公	新潟	61
14	津田塾大	東京	60
15	成城大	東京	58
16	小樽商科大 国	北海道	47
17	電気通信大 国	東京	40
18	室蘭工業大 国	北海道	32
	富山県立大 公	富山	32
20	豊田工業大	愛知	31

表8 入学後、生徒を伸ばしてくれる大学

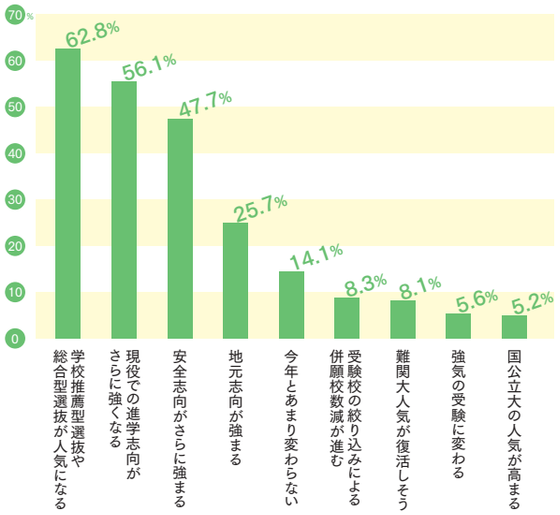
1	東北大 国	宮城	370
2	東京大 国	東京	220
3	金沢工業大	石川	199
4	東京理科大	東京	177
5	国際教養大 公	秋田	126
6	京都大 国	京都	114
7	九州大 国	福岡	92
8	北海道大 国	北海道	86
9	筑波大 国	茨城	83
10	明治大	東京	69
11	大阪大 国	大阪	65
12	東京科学大 国	東京	61
13	九州工業大 国	福岡	60
14	芝浦工業大	東京	47
15	武蔵大	東京	46
	大阪工業大	大阪	46
17	九州産業大	福岡	38
18	立命館アジア太平洋大	大分	37
19	名古屋商科大	愛知	36
20	近畿大	大阪	34

表9 入学後、生徒の満足度が高い大学

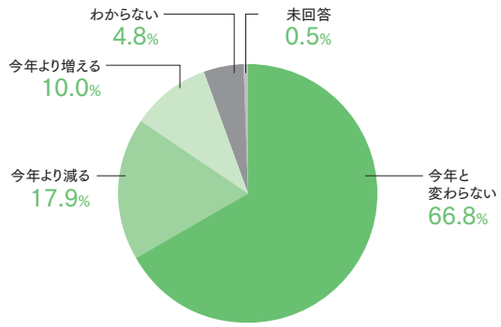
1	東京大 国	東京	441
2	京都大 国	京都	309
3	東北大 国	宮城	298
4	早稲田大	東京	202
5	北海道大 国	北海道	144
6	明治大	東京	139
7	慶應義塾大	東京	116
8	九州大 国	福岡	111
9	大阪大 国	大阪	91
10	筑波大 国	茨城	82
11	上智大	東京	60
12	同志社大	京都	58
13	青山学院大	東京	55
14	近畿大	大阪	52
15	九州工業大 国	福岡	47
16	東京科学大 国	東京	41
	岡山大 国	岡山	41
18	関西学院大	兵庫	40
19	広島大 国	広島	39
20	国際教養大 公	秋田	38

無印：私立大学　国：国立大学　公：公立大学

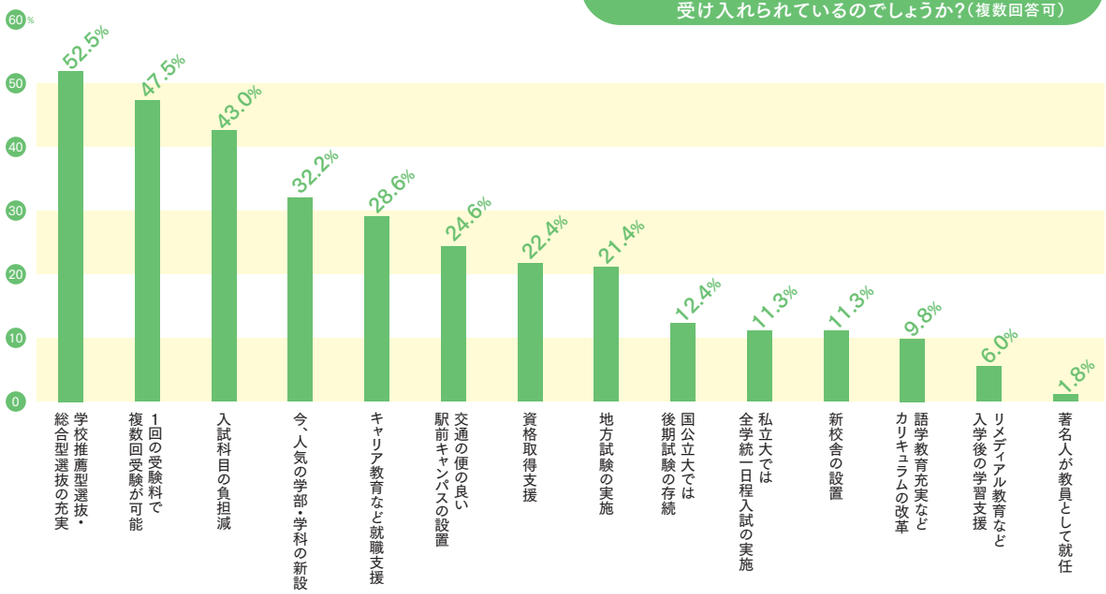
グラフ2　「現役志向」「安全志向」「地元志向」が強まっています。2027年の大学選びは、どうなるとお考えでしょうか？（複数回答可）



グラフ1　現行課程2年目は平均点が全体的にダウンし、難化した共通テストですが、2027年の志願者はどうなると思いますか？



グラフ3　大学は改革を実施し、受験生に魅力をアピールしようとしていますが、どういった改革が受験生に受け入れられているのでしょうか？（複数回答可）



親の資力などの制約がない場合、生徒に勧めたい大学」で、国公立大と私立大に分けて集計しました。

国公立大は東大、京大、東北大、北海道大、東京科学大の順です。志高く難関にチャレンジしてほしいという進路指導教諭の思いがランキングに反映されているようです。

私立大は、早稲田大、慶應義塾大、東京理科大、上智大の順。私立大はやはり早慶の2校のブランド力が高く、3位以下に差をつけています。

大学が淘汰される時代だからこそ、心から「入りたい」と思える大学探しを

次に、受験生の入試に関する意識についての調査結果をみていきましょう。グラフ1は、「共通テストの志願状況」についての調査結果をまとめたものです。27年度（27年4月入学）の共通テストの志願者数が「今年（26年度）より減る」とする意見は17・9％で、「今年より増える」の10・0％より多くなっています。共通テストは前身の大学入試センター試験よりも負担感が増えたと言わしょうか。また、20位の武庫川女子大は27年度から共学化し、武庫川大になります。

表7は「小規模だが評価できる大学」です。トップは表4の「グローバル教育に力を入れている」と同じ国際教養大でした。1学年175人という、高等学校と同程度の定員規模ではありますが、全て英語の少人数授業や1年間の留学義務といった特徴的なカリキュラムが評価されています。前出の小林さんが注目するのは、13位の三条市立大です。

「地場産業のとの結びつきが非常に強い大学です。21年度に開学した新しい大学で全国的な知名度がないにも関わらずこの順位にいるのは、地元新潟を中心とした高校からの信頼の高さの表れでしょう」

表8は「入学後、生徒を伸ばしてくれる大学」です。トップは東北大で、2位の東大に次ぐ位置に金沢工業大が入っています。前出の下津さんは、こう話します。

「総合選抜で、女子奨学生や地元での地域貢献を志すUターン型奨学生を募集しています。本学では入試を単なる選抜と捉えず教育と一体に考え、育成したい人材像と合致する受験生を受け入れて丁寧に育てることに力を入れて取り組んでいます」

表9は「入学後、生徒の満足度が高い大学」で、東大、京大、東北大、早稲田大の順。入試難易度の高い大学は、入学後の満足度も高いようです。難関大の中で東京科学大は16位とやや低い順位につけていますが、この先医工連携が進んでいけば満足度も高まるのではないでしょうか。

表10は「生徒に人気のある大学」です。トップは明治大、僅差の2位が早稲田大で、慶應義塾大、近畿大、立教大と続きます。近年の私立大では一般選抜で共通テストを必須にしたり、小論文や総合問題を課したりするなど、多様な入試が行われています。その中でも明治大はオーソドックスな3教科型で受けやすく、人気が高まっています。西日本トップの近畿大は、有名芸能プロデューサーが手掛ける入学式や近大マグロを用いた広告など、ユニークな広報戦略が受験生に親しまれています。

表11は「偏差値や地理的条件、

表11-2　偏差値や地理的条件、親の資力などの制約がない場合、生徒に勧めたい私立大学

1	早稲田大	東京	1,033
2	慶應義塾大	東京	799
3	東京理科大	東京	315
4	上智大	東京	280
5	明治大	東京	241
6	同志社大	京都	222
7	国際基督教大	東京	162
8	立命館大	京都	116
9	立教大	東京	82
10	立命館アジア太平洋大	大分	73
11	関西学院大	兵庫	70
12	中央大	東京	67
	近畿大	大阪	67
14	青山学院大	東京	60
15	金沢工業大	石川	50
16	西南学院大	福岡	49
17	芝浦工業大	東京	45
18	関西大	大阪	39
19	福岡大	福岡	33
20	自治医科大	栃木	23

表11-1　偏差値や地理的条件、親の資力などの制約がない場合、生徒に勧めたい国公立大学

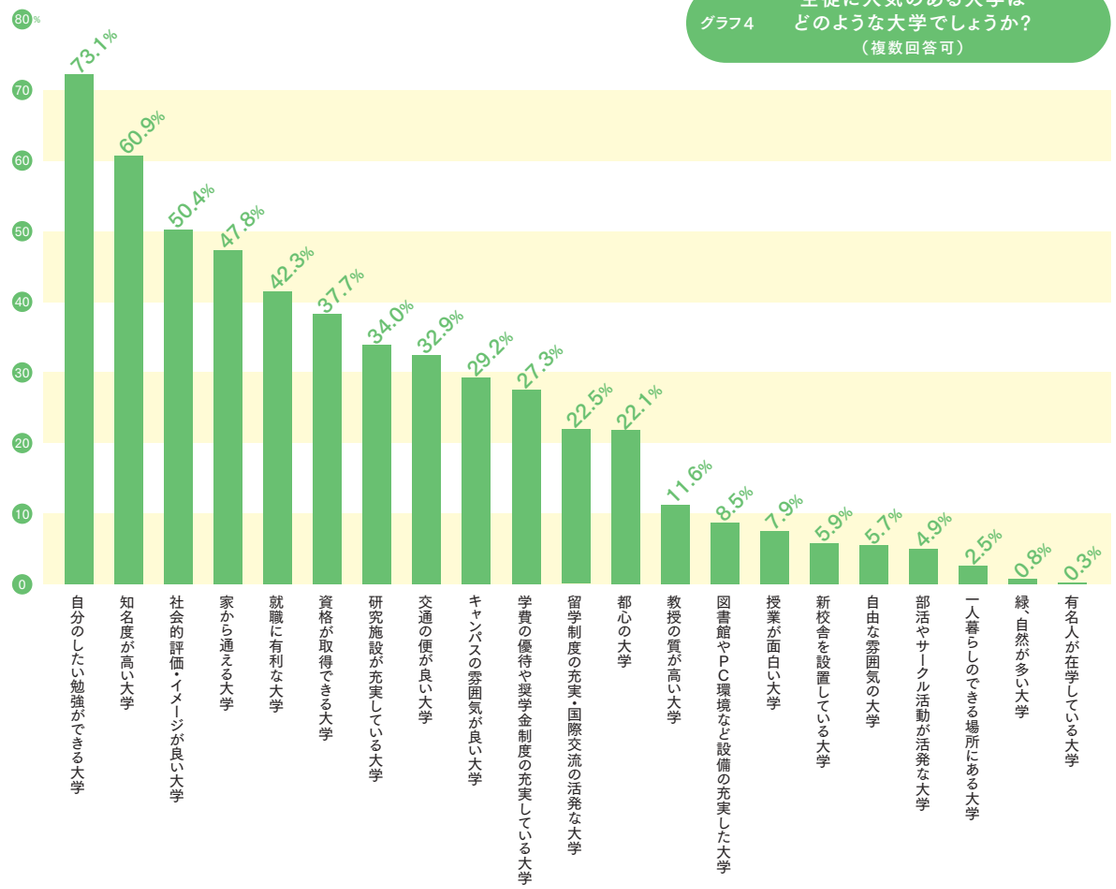
1	東京大 国	東京	1,003
2	京都大 国	京都	835
3	東北大 国	宮城	655
4	北海道大 国	北海道	248
5	東京科学大 国	東京	239
6	大阪大 国	大阪	236
7	九州大 国	福岡	191
8	国際教養大 公	秋田	151
9	一橋大 国	東京	123
10	筑波大 国	茨城	110
11	名古屋大 国	愛知	101
12	神戸大 国	兵庫	64
13	広島大 国	広島	62
14	九州工業大 国	福岡	55
15	信州大 国	長野	53
	大阪公立大 公	大阪	53
17	熊本大 国	熊本	42
18	岡山大 国	岡山	39
19	横浜国立大 国	神奈川	37
20	千葉大 国	千葉	36

表10　生徒に人気がある大学

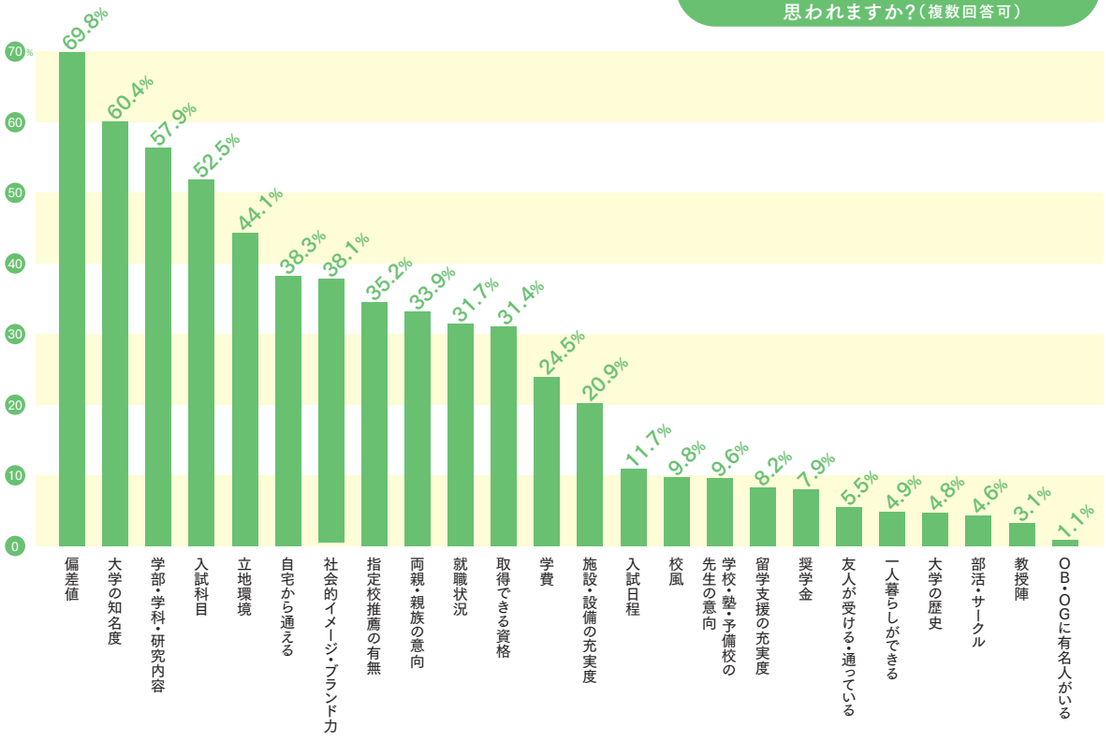
1	明治大	東京	386
2	早稲田大	東京	377
3	慶應義塾大	東京	173
4	近畿大	大阪	168
5	立教大	東京	164
6	青山学院大	東京	162
7	東北大 国	宮城	155
	東洋大	東京	155
9	関西大	大阪	125
10	神戸大 国	兵庫	122
11	同志社大	京都	120
12	福岡大	福岡	119
13	東京大 国	東京	117
	京都大 国	京都	117
15	大阪公立大 公	大阪	104
16	関西学院大	兵庫	101
17	九州大 国	福岡	93
18	北海道大 国	北海道	88
19	北海学園大	北海道	87
20	筑波大 国	茨城	85

無印：私立大学　国：国立大学　公：公立大学

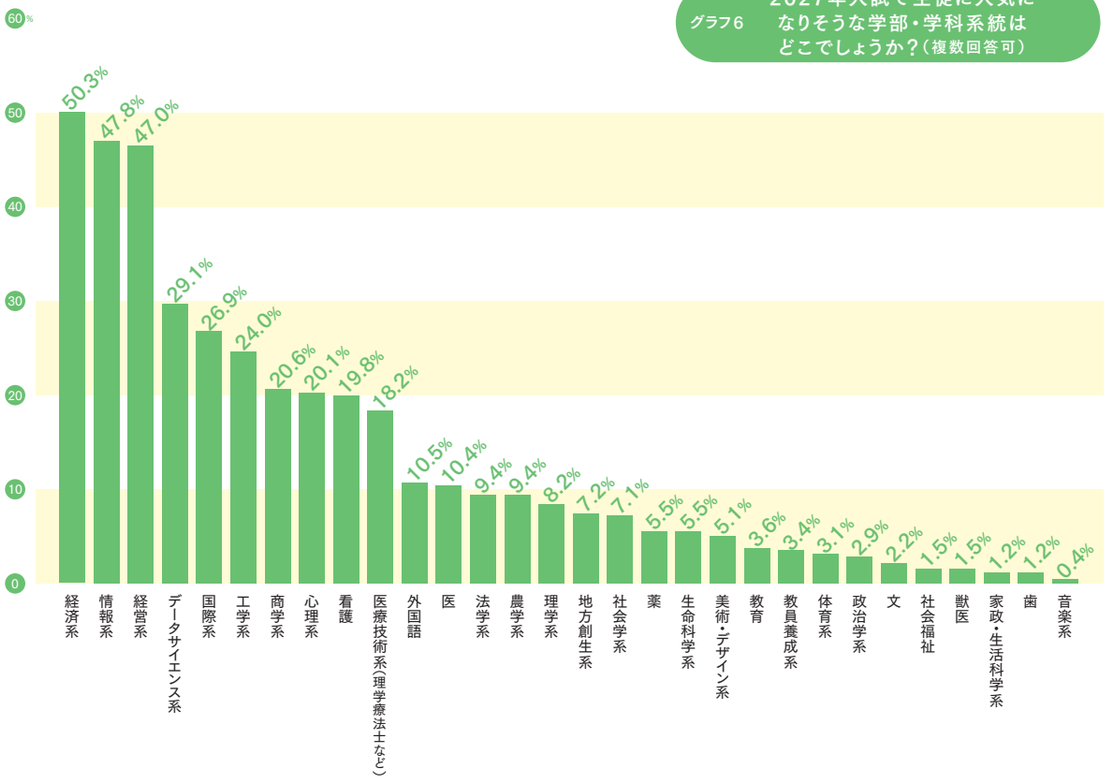
グラフ4　生徒に人気のある大学はどのような大学でしょうか？（複数回答可）



グラフ5　受験生は志望校を選ぶ際に、何を重視していると思われますか？（複数回答可）



グラフ6　2027年入試で生徒に人気になりそうな学部・学科系統はどこでしょうか？（複数回答可）



れており、できれば受けずに済ませたいと考える受験生は少なくないのでしょう。

グラフ2は、「大学選びの傾向」です。最も多かったのは「学校推薦型選抜や総合型選抜が人気になる」で62・8％でした。次いで「現役での進学志向がさらに強くなる」で56・1％、「安全志向がさらに強まる」が47・7％の順でした。

グラフ3の「受験生に受け入れられる改革」では、「学校推薦型選抜・総合型選抜の充実」が52・5％で、5年連続のトップでした。次いで「1回の受験料で複数回受験が可能」の47・5％、「入試科目の負担減」の43・0％の順です。

グラフ4の「生徒に人気のある大学」では、「自分のしたい勉強ができる大学」が73・1％で最多でした。次いで60・9％の「知名度が高い大学」、50・4％の「社会的評価・イメージが良い大学」の順です。表10の「生徒に人気がある大学」の上位に、多様な学びができる有名な大規模総合大学が並んでいたこととも合致する結果です。

グラフ5は「志望校選びで重視すること」を聞いたものです。最多の回答は「偏差値」の69・8％、次いで「大学の知名度」の60・4％、「学部・学科・研究内容」で57・9％の順でした。

グラフ6の「来年入試で人気になりそうな学部・学科系統」では、経済系が50・3％で最多となりました。経営系も47・0％で3番目に高くなっています。大学生の就職状況が好調なことから、待遇の良い大手民間企業への就職につながりやすい系統が人気になっているようです。成長産業であるデジタル分野では、情報系が47・8％、データサイエンス系が29・1％などとなっています。

少子化の加速に伴う18歳人口の縮小を背景に、財務省は40年まで私立大学250校を削減するという案を公表して議論を呼びました。大学の淘汰が進む時代になり、「入れる大学」よりも「入りたい大学」を意識して探すことの重要性が高まっています。ここに掲載した受験のエキスパートである進路指導教諭の意見が、後悔のない大学選びの参考となれば幸いです。